

# 漁船海難月報 (速報)

平成十六年九月分

第七管区海上保安本部

## 十件の衝突海難が発生！

このうち漁船同士の衝突が三件。  
 (この他、乗揚、推進器障害など合計十六件  
 (十九隻)の漁船海難が発生しました。

関門海峡から周防灘に至る海域で漁船海難の発生が目立っています。  
 九月十五日には、操業中の漁船と外国貨物船が衝突し、漁船の船長が海中転落し死亡しました。

衝突海難の原因のほとんどは「見張り不十分」です。錨泊中や漂流中でも周囲の見張りを怠らないようにしましょう。

## 漁船海難防止強化旬間について

平成16年9月21日から9月30日まで「漁船海難防止強化旬間」として、海難防止講習会、ライフジャケット着用推進モデル漁協の指定、出港式、訪船指導、合同安全パトロール等を実施しました。  
 漁業協同組合の皆様をはじめ、多くの方にご協力いただき、効果的な運動を展開することができました。ご協力ありがとうございました。

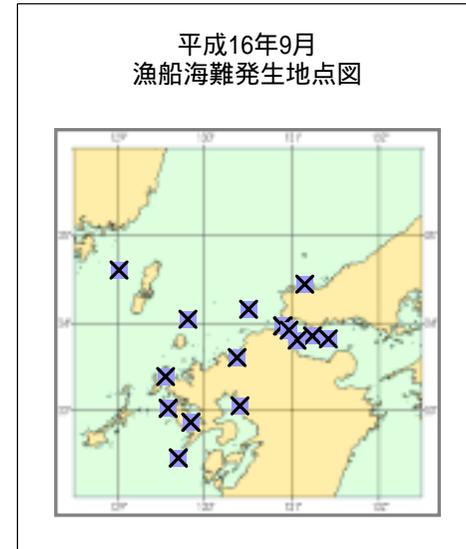
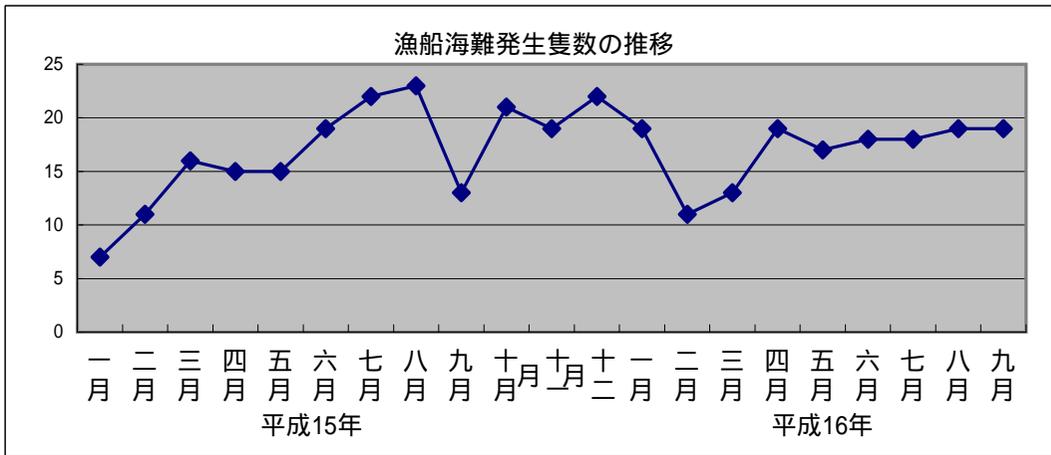
## 合計19隻

種類別	
衝突	13
乗揚	2
転覆	1
浸水	0
推進器障害	2
舵障害	0
機関故障	0
火災	1
爆発	0
行方不明	0
運航障害	0
安全障害	0
その他	0

県別	
山口県	5
福岡県	4
佐賀県	0
長崎県	9
大分県	1



漁船同士の衝突海難の写真  
 この船の右舷側から相手の漁船が乗り上げるようにして衝突したものです。



県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。